

CT検査における線量と画質の実態調査および最適化の検討に関する研究の実施について

本学では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。このお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、中村裕之（医薬保健研究域長）の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2019年4月～2022年3月に当院の14～16番CT室でCT検査を受けられた方

2. 研究の目的について

研究課題名：CT検査における線量と画質の実態調査および最適化の検討

私たちは現在、CT検査で患者さんが受ける被ばく線量および撮影されたCT画像の画質を調べ、より最適な被ばく線量を見出すことを目的とした研究を行っています。この研究の成果は、CT検査をより安全かつ高精度に実施するために役立つことが期待されます。

3. 研究の方法について

この研究では、診療のために実施した頭頸部および体幹部CT検査の診療画像および撮影記録を用いて線量と画質を評価することで、撮影線量の実態を把握するとともに、撮影条件や撮影法の見直しを行い、線量の最適化を行っていくための研究を行います。

対象となる方の診療画像および撮影記録から、本研究に必要な情報を参照・記録させていただきます。

4. 研究期間

2019年8月30日（金沢大学医学倫理審査委員会の承認日）～2023年3月31日

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：撮影線量情報、CT画像、画像付帯情報、電子カルテ上の患者情報（性別、年齢、身長、体重）

6. 外部への試料・情報の提供・公表

外部への情報の提供や公表は行いません。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報の流出の可能性は0ではありませんが、そういうことがないようにデータの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

8. プライバシーの保護について

この研究に用いる情報などのデータのうち、CT画像および画像付帯情報につきましては、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。個人を識別するための情報は、別に対応表を作成して厳重に管理されます。また、それ以外の情報につきましては、個人を識別するための情報は一切保有しません。したがって、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会や学術雑誌等に発表されることがあります。このような場合、あなたの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

9. 研究組織

金沢大学医薬保健研究域保健学系	准教授	松原 孝祐 (研究責任者)
金沢大学附属病院放射線部	主任診療放射線技師	能登 公也 (研究分担者)
〃	診療放射線技師	吉川 諒 (〃)
金沢大学医薬保健学域保健学類	学類生	秦 美鈴 (〃)

10. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究は、金沢大学の運営費交付金にて実施するものです。

本研究の研究担当者は「金沢大学臨床研究利益相反マネジメントポリシー」に従い、臨床研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申告し、審査と承認を得ています。この研究において用いる線量管理ソフトウェアRadimetricsおよび画像処理用ワークステーションSYNAPSE VINCENTを製造販売している会社との間に利害関係はありません。従って、私はこの研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

11. 研究への不参加の自由について

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2022年4月30日までに下記の問い合わせ先までお申出ください。

12. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究機関の名称：金沢大学医薬保健研究域保健学系

研究責任者：松原 孝祐 (金沢大学医薬保健研究域保健学系 准教授)

問合せ窓口：同上

住所：金沢市小立野5-11-80

電話：076-265-2530